

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第2回川島町地域公共交通会議	
開 催 日 時	令和3年7月13日（火）午前10時から11時	
開 催 場 所	川島町役場 2階 大会議室	
議 題	（1）東武バス川島町役場線について （2）かわみんタクシーについて （3）その他	
公開・非公開の別	公 開（傍聴者1名） ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	久保田委員、石島委員、瀬間委員、飯島委員、加藤委員、樽見委員、 斉藤委員、関根委員、藤田委員、武藤委員、小川委員、西野委員、 桑原委員、唐木田委員、江間委員、岡部委員、谷島委員、坂本委員
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、友野主幹、岩下主査、品川主任
配 布 資 料	会議次第、資料1～5	
審議会等の内容・概要		
1 開 会 （事務局より会議の開会にあたり、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明する。なお、会議公開は議事より行うことし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。） 2 会長あいさつ 3 議事 会 長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。瀬間委員、加藤委員に願います。 （1）東武バス川島町役場線について （事務局にて資料1，2を用いて説明） 会 長：6月末までの実績のままいくと、最終的に9月末はどのように想定されるか。		

事務局：単純にいくと 260 万円位の実績を想定している。目標に対して 52%位の予想。

会 長：従来区間の減少の理由は何かわかるか。

委 員：コロナの影響で、リモートなどで通勤のお客様が減ったことによる。

会 長：新設区間は例外的に伸びているということでよいか。

委 員：このデータを見る限りはそういうことになる。

委 員：状況は共有されたと思うが、9月にどのような結論を出すのか。

事務局：いくつかパターンを考えていきたい。一番いいのは東武バスウエストに自主運行ということで、踏み切っていただくのは理想ではあるが、路線長を短くすること、便数を減らすこと、今年度と同様に補助するなど、いくつか組み合わせパターンが出てくると考えている。

また、廃止というような結論もあると思うが、事前に東武バスウエストとの打ち合わせをした中で、この場で候補となる結論のパターンを提示していきたい。

会 長：この場での議論の対象は、新設区間ということでよいか。

事務局：この路線は、若葉から役場までを新設したものであるため、議論の対象は、若葉から川島町役場までの区間ということで考えている。

委 員：資料2の事業決定イメージは、現実に即したものに变えない限りは達成するのは難しいと思う。1年に25%はとんでもない数字である。例えばテーマパークが毎年出てくるようでないと実際あり得ない。現実的な修正をして、路線を維持するのか、それともコストを出しても路線を維持するのか、あるいはそこはもうやめるかというような判断でもよいと思う。

事務局：指標設定自体が、町の補助を前提としていない指標になっている。委員のおっしゃるとおり、例えば町の補助を入れるのであれば、目標も現実的なものになっていくという想定される。9月に結論を出していくにあたっては、今後どのようなパターンで進んでいくかにもよるが、今後の参考にしていきたい。

委 員：残りの3ヶ月間はどのような利用促進をやっていくのか。

事務局：コロナを理由にするわけではないが、なかなか現状効果的な利用促進が思いついていないというのが現状である。

会 長：この路線の大きな特徴は、役場にバスが来るようになったということだと思うが、来庁目的による利用の状況は。

事務局：この路線で役場に来て手続きをすることができたという方もいるが、役場にはかわみんタクシーを使って来庁している方の方が多いため、バス路線が来庁の方にとって効果を発揮してるかといえば限定的になると考えている。

委員：資料1で新設区間は伸びているということだが、この新設区間を設定するときには、ある程度需要予測を立てていると思う。それに対してどうだったかという視点もあると思う。

事務局：需要予測に対してどうかというところはもう一度見返す必要があると思う。次回以降、この場で提示していく。また、1人増えれば路線にも大きな影響がでられるので、どのような利用促進をしたのか次回以降説明したい。

委員：町外利用者が役場の駐車場に停めてバスに乗れるという取り組みが、今もあると思うが利用者数の把握はしているか。

事務局：役場西側ロータリー近くにバス利用者優先で使える駐車場はあるが、事前連絡が入るわけではないので、確認する限りでは、数える程度である。

委員：新設区間6か所のバス停について利用の数値やどのような状況なのか教えていただきたい。

事務局：坂戸営業所にご協力いただき、停留所ごとの利用者数を把握しているので、次回の会議で提示したい。

会長：今日いただいた視点を含めて、次回、結論案を議論する。

（2）かわみんタクシーについて

（事務局にて資料3，4，5を用いて説明）

委員：ワクチン接種は国の補助金を活用しているという話であるが、資料3の数字は当月の町負担額であり、ワクチン接種の町負担額と単純比較ができていないように思われるがいかがか。

事務局：委員のおっしゃる通りであるため、タクシーの町負担額の出し方については整理する。最終的にはワクチン接種の臨時サービスが何月から何月までに行われて、何件というものが出てくるため、そのあたりは事務局でも整理する。

事務局：現状の報告をさせていただき、事務局としては1月頃に運行内容の変更を想定している。今後、ワクチン接種が順調に進んだ段階で、具体的に議論したいと考えている。

(4) その他

特になし

4 閉 会

署

名

瀬間 さやか



加藤 友菜

